

ダム情報
利根川上流8ダムの貯水状況
令和元年12月13日現在

444,485千m³
貯水率 **96.3**%
(平年貯水率 76.5%)

県水:だより



●千葉県営水道ホームページ <https://www.pref.chiba.lg.jp/suidou/>
●ポタリちゃんtwitter <http://twitter.com/potarichan>

発行:千葉県企業局管理部総務企画課
〒262-8512
千葉市花見川区幕張町5-417-24
TEL 043(211)8365
FAX 043(274)9801
給水人口/3,042,838人
(平成31年3月末現在)
年間給水量/321,312,968m³
(平成30年度)

謹賀新年

謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

昨年の台風15号・19号及び10月25日の大雨では、これまでにない甚大な被害が発生し、今なお不自由な生活を余儀なくされている方がいらつしやることと存じます。

県では、被災された方々の生活再建や産業の再生、市町村が実施する復旧・復興の取組への支援を総合的に進めるとともに、防災対策の二層の充実や強化を図り、「災害に強い千葉県づくり」を推進してまいります。

さて、県営水道は昭和11年に給水を開始して以降、本県の飛躍的な発展とともに成長してまいりました。現在では、本県人口の半数となる約300万人の皆様へ水道水をお届けする、全国でも屈指の大規模事業体となっております。

また、利用者の皆様に、いつでも、安全でおいしい水を安定して供給することを使命とし、おいしい水づくりや、浄水場や配水管の更新及び耐震化、緊急時に備えた応急体制の強化などに積極的に取り組んでおります。

今年度は、東京2020オリンピック・パラリンピックのほか、5回目となる「ちばアクアラインマラソン2020」が開催されます。県民はもとより、国内外から訪れる方々に「千葉に来てよかった」、「また千葉にきたい」、「千葉の水っておいしい」と思っていたら、ぜひ、「千葉の水」のおもてなしの心でお迎えしたいと思います。

県民の皆様とともに、「がんばろう！千葉」を合言葉に千葉を元気づけ、次世代に誇れる光り輝く千葉県の実現に向けて、引き続き、安全で安心な水道水の安定的な供給に全力で取り組んでまいります。

千葉県知事 **森田 健作**
令和2年 元旦

令和2年 1月6日から **LINE Pay** と **PayB** で水道料金のお支払いができるようになります

千葉県企業局では、令和2年1月6日から、スマートフォン用のアプリ「LINE」^(※2)「PayB」を利用して水道料金のお支払いができる「スマホ決済」を始めます。
このサービスにより、24時間“いつでも、どこでも”簡単にお支払いができます。

「スマホ決済」とは スマートフォンなどのモバイル端末を用いた電子決済サービスで、千葉県企業局が発行する請求書のバーコードをカメラで読み取ることで、水道料金の支払いができます。

コンビニ収納用バーコードはココ



LINE Pay 請求書支払い

ライン ペイ
「LINE Pay請求書支払い」とは
LINE Pay株式会社が提供するサービスです。アプリにあらかじめチャージされた残高の中からお支払いができます。

PayB

ペイビー
「PayB」とは
ビリングシステム株式会社が提供するサービスです。アプリに登録した金融機関口座^(※3)から即時に引落しができます。

利用方法

【LINE Pay 請求書支払い】

- 1 スマートフォンなどのモバイル端末に、LINEのアプリケーションをインストールします。^(※2)
- 2 LINEアプリケーションの「ウォレット」タブからチャージ残高の確認をします。
- 3 「請求書支払い」を選択して、案内文を読んで次へ進むとコードリーダーが表示されます。
- 4 お手元の請求書に印刷されている「コンビニ収納用バーコード」をスキャンします。
- 5 スマートフォンなどの画面に表示された支払内容を確認して、パスワードを入力すると支払いが完了します。

【PayB】

- 1 スマートフォンなどのモバイル端末に、PayBのアプリケーションをインストールします。
- 2 氏名、生年月日、メールアドレス、口座情報などを事前登録します。
- 3 お手元の請求書に印刷されている「コンビニ収納用バーコード」をスキャンします。
- 4 スマートフォンなどの画面に表示された支払内容を確認して、支払用の暗証番号を入力すると支払いが完了します。

(※1) 千葉市、成田市、市原市、鎌ヶ谷市で下水道をお使いのお客様は、下水道使用料も含まれます。(※2) 「LINE Pay」のアプリからもお支払いが可能です。ここでは「LINE」アプリからの利用方法をご紹介します。
(※3) 利用可能金融機関は、じぶん銀行、みずほ銀行、三菱UFJ銀行、ゆうちょ銀行、ジャパンネット銀行、イオン銀行、りそな銀行などです。その他の金融機関はPayBのホームページをご覧ください。
(※4) 利用する金融機関によってインストールする「PayB」アプリが異なります。

- 注意事項**
- システム利用料 無料(※スマートフォンなどのパケット通信費用は、お客様のご負担になります。)
 - 支払手数料 無料
 - ご利用の際の注意事項
1. 領収証は発行されません。お支払い後に決済サービス業者から送信される通知メール(メッセージ)又はアプリ内の支払い履歴(取引履歴)にてご確認ください。
 2. お支払い後も、領収印のない請求書がお客様の手元に残ります。料金を二重に支払うことのないよう、ご注意ください。

3. 請求書に記載されている支払期日が過ぎた場合は、ご利用になれません。
 4. 支払い限度額は、次のとおりです。
 - ・LINE Pay 請求書支払い 1回あたり49,999円
 - ・PayB 1日あたり300,000円
 5. パソコン、フィーチャーフォン(ガラケー)からはお支払いはできません。
 6. メンテナンス等により利用できない時間帯があります。
- 詳しくは、LINE PayのホームページまたはPayBのホームページでご確認ください。